

施策コード	6-7
-------	-----

中心所管課	秘書広報課
関連所管課	企画政策課／行政課／生涯学習課／議会事務局

第6章	市民とともに歩むまちづくり -地域・行財政-							
基本施策名	7 開かれた市政							
総合計画の目標指標								
指標名	単位	策定時	実績値			目標値		SDGs独自指標
		R2	R3	R4	R7	R12		
広報がまごおりを利用している市民の割合	%	92.5	91.7	92.0	93.0	93.0		
ホームページへのアクセス数	回	11,653,149	11,590,162	9,775,991	12,200,000	12,500,000		

施策の内容(主な取組)		
単位施策名	実績・成果	今後の方向
1 広報活動の充実	SNS投稿数(累計3/31現在) LINE 1,135件 インスタグラム 1,552件	今後もSNSを活用した情報発信の充実に努める。配信件数は定量的なものではないので、友達数とフォロワー数の増加を目指す。
2 報道機関への情報発信	令和4年度記者リリース数 822件	今後も積極的かつ迅速な情報発信に努める。記者会見ではプロジェクターなどを用いて興味をわくような情報提供の頻度を上げる。
3 開かれた情報提供体制の推進	パブリックコメント9件	引き続きパブリックコメント制度を活用し、市政情報の提供に努める。
4 市民の声の把握	プッシュ型としては、まちづくり市民フォーラムと市民意識調査をおこない、市民の声を把握した。	令和6年度には市制70周年も控えているため、令和5年度中に市民の声を把握し、より市民のニーズに沿った周年事業を構築できるように努める。
5 行政への市民参加体制の強化	95機関中13機関	より一層の市民参画の推進を目指す。

主要事業の実績評価					
施策番号	事業名	事業費(千円)		実績(R4年度)	今後の方向
		R4(決算額)	R5(予算額)		
		人工			
1	SNS投稿数	0	0	LINE 1,135件 インスタグラム 1,552件	今後もSNSを活用した情報発信の充実に努める。
		0.2			
2	記者リリース事務	0	0	822件	今後も積極的かつ迅速な情報発信に努める。
		0.4			
3	パブリックコメント制度	0	0	パブリックコメント9件	引き続きパブリックコメント制度を活用し、市政情報を提供しつつ、市民ニーズの把握、市民意見の収集を図る。
		0.1			
4	市長への手紙	187	206	204通	市長が直接市民の声を聴く手段・場として、市長への手紙と市民の声投書箱を継続する。
		0.3			
4	市民の声投書箱	0	0	126通	
		0.1			
4	まちづくり市民フォーラム開催	1,200	1,200	「出逢う！つながる？DX」「考えよう！関係人口」をテーマに2回開催	今後とも、市長が直接市民の声を聴く場として、毎年2回程度テーマを変えながら実施していく。
		0.2			
4	市民意識調査	792	0	令和4年度より、回答方法にオンライン回答を追加。718人の方に回答していただいた。	次回の調査は令和6年度となるが、より多くの方に回答していただけるように回答方法の簡素化、DX化に努めていく。
		0.2			

総括評価	成果	SNS媒体の登録者の増加、新市長就任後の市長への手紙差出件数の増加など、広報広聴の機会の増加を実感している。今後はLINEの活用の仕方が重要なポイントになると思われる。
	課題	あらゆる業務のDX化が図られているが、デジタル機器が不得意な高齢者等の意見を取りこぼさないような措置が必要である。
	今後の方向	今以上に、情報を提供しやすい・得やすい環境の整備が課題である。勢いのあるLINEについては、年齢や性別などで分類したセグメント配信も検討しつつ、ニーズに合った情報を届けられるよう近隣市の状況も参考にして研究していく。